

赤い羽根「災害ボランティア・NPO活動サポート募金・九州」

住民支え合い活動報告書

助成団体	団体名	ふりがな かわはらふっこうまつりじっこういいんかい かわはら復興祭り実行委員会			
	所在地	〒861 — 2404 熊本県阿蘇郡西原村大字河原 743 TEL 096-279-2815 / FAX 096-279-2815 メール murakami-f@vill.nishihara.kumamoto.jp ホームページ なし			
	代表者名	ふりがな むらかみ ふみひで 村上 文英 			
	申込責任者名 (連絡先)	ふりがな ひろおか だいもん 廣岡 大門	〒861 — 2404 熊本県阿蘇郡西原村大字河原 3670 TEL 携帯電話 080-6427-3365 FAX		
	事業名	かわはら復興祭り		助成金額	100,000 円
	実施時期	平成 30 年 11 月 10 日 ~ 平成 30 年 11 月 10 日			
	実施内容	<input type="checkbox"/> 生活支援活動 <input type="checkbox"/> サロン事業 <input type="checkbox"/> 季節の行事 <input checked="" type="checkbox"/> 住民交流事業 <input type="checkbox"/> その他 ※添付の活動事例をご覧の上、主な該当項目に1つだけチェックをつけてください。			
	実施地	実施した内容、背景、どのような効果があったか、評価、今後の課題などできるだけ具体的にご記入ください。 <p>阿蘇郡西原村の河原小学校校区の全世帯を対象に小学校の体育館にて祭りを開催しました。これは、平成 28 年に発生した熊本地震からの復興を地域住民すべての人と分かち合えればとの思いから取り組んでいる祭りです。</p> <p>また、河原小学校校区は少子高齢化が進みつつある地区ではありますが、地域や人の繋がりが深い地区でもあり、祭りを開くことによって小さい子供からお年寄りまで一斉に集って顔を合わせ話すことで絆を深めることができると同時に地域コミュニティ強化に繋がっていけばとの思いのも込めています。</p>			
	結果	参加者の声	この祭りは、小学生の保護者やその友達等で組織した団体での開催となっており、派手な舞台演出等はないものの、身近な人との繋がりが出来る空間となったことと、子供が多く参加したことによる、日ごろ味わえないにぎやかさに皆さんから良かったよ！楽しかったよ！との声をいただくことが出来ました。		
寄付者へのメッセージ	実行委員会での取り組みであるため、財源確保が難しい状況にありましたが、地域からの負担と本助成金を受けることが出来たことから祭りを成功させることが出来たと、心より感謝しています。寄付をしてくださる皆様のためにも、これからも地域の活性化に取り組んでいきますので、今後ともよろしくお願ひいたします。				



(様式3) 赤い羽根「災害ボランティア・N P O活動サポート募金・九州」
住民支え合い活動報告書

決定通知番号
30-0087

応募団体	団体名	ふりがな まんとくく 万徳区		
	所在地	〒 861 - 2401 熊本県阿蘇郡西原村大字鳥子659-4 TEL /FAX メール ホームページ		
	代表者名	ふりがな まんとくちょう おくのながお 万徳区長 奥野 長男		
	申込責任者名 (連絡先)	ふりがな まんとくぶんかんちょう よしいまこと 万徳区分館長 吉井 誠 TEL 携帯電話 090-2097-3511 FAX		
実施結果	事業名	万徳秋祭		助成金額 100,000 円
	実施予定期間	平成 30 年 9 月 23 日 ~ 平成 30 年 9 月 23 日		
		<input type="checkbox"/> (口) 生活支援活動 <input type="checkbox"/> (口) サロン事業 <input checked="" type="checkbox"/> (口) 季節の行事 <input type="checkbox"/> (口) 住民交流事業 <input type="checkbox"/> (口) その他 ※添付の活動事例をご覧の上、主な該当項目に1つだけチェックをつけてください。 実施した内容、背景、どのような効果があったか、評価、今後の課題などできるだけ具体的にご記入ください。		
	実施内容 ※写真はHP等で公表してもよいものを別途1枚以上添付してください。	8月に入居された災害公営住宅の住民を招き秋祭りを通して、住民同士の交流の機会を設けた。 実施日時 平成30年9月23日 実施場所 万徳区 種馬所 実施効果 ステージ芸能や抽選会、屋台で賑やかに交流されていた。 今後の課題 来年以降は、祭りの企画や準備等も合同で行っていきたい。		
	参加人数 (300) 名			
参加者の声	<input type="radio"/> こうして周りに気に掛けていただけると心強い。祭りの雰囲気もたのしめて良かった。 <input type="radio"/> 隣の地区なので支えあっていきたい。来年以降は祭りの企画も一緒にあればたら			
寄付者へのメッセージ	みなさまの募金により、災害公営住宅に入居された方々と秋祭りを開催し、楽しんでいただくことが出来ました。 今後も、多くの方が参加できる事業を計画し、住民同士の交流が深まるような環境作りに努めたいと思います。今後もご支援よろしくお願ひいたします。ありがとうございました。			

9/26 (水)

秋祭り 支え合い 一緒に

H30.9.26(水)

H30. 9. 26 (水)

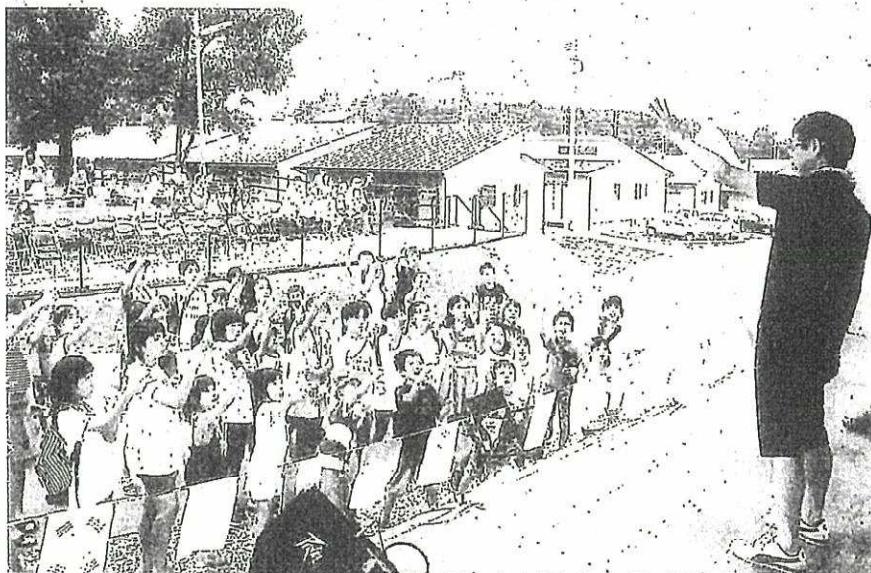
熊白

西原村の万徳地区は23日、地区恒例の「万徳秋祭り」を開いた。8月に入居が始まった、近くの山西地区的災害公営住宅（復興住宅）の住民を初めて招き、祭りにぎるかな雰囲気を一緒に味わった。これまで地区住民だけで開いていたが、「近くに復興住宅が建つたのも何かの縁」と奥野長男区長（65）。復興住宅の住民はステージ前の客席で、子どもたちのじゃんけん大会や飛び入り可能なタフオケ大会などを楽しんだ。

山西地区的復興住宅は入居世帯だけで自治区を形成する。区長となつた増永孝徳さん（82）は「こうして周りに気に掛けさせていただけると心強いい。祭りの雰囲気も楽しめて良かった」と笑顔。万徳地区の奥野区長は「隣の地区なので、支え合っていきたい。来年以降は、祭りの企画も一緒にやれたら」と話していた。

（了）

西原村・万徳地区 復興住宅の住民招待



西原村の万徳秋祭り。山西地区的災害公営住宅（写真奥）の入居者も招待された=西原村



